



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月11日

上場会社名 株式会社 ケアネット 上場取引所 東
 コード番号 2150 URL https://www.carenet.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 勝博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 藤井 寛治 TEL 03-5214-5800
 四半期報告書提出予定日 2021年11月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	5,635	76.9	2,013	94.3	2,031	96.4	1,388	145.3
2020年12月期第3四半期	3,185	48.4	1,036	159.8	1,034	166.2	565	128.2

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 1,312百万円 (61.6%) 2020年12月期第3四半期 812百万円 (720.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	33.37	33.34
2020年12月期第3四半期	13.63	—

(注) 前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。
 当社は2021年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第3四半期	8,407	6,698	79.5	154.40
2020年12月期	5,319	3,085	57.8	74.02

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 6,683百万円 2020年12月期 3,073百万円

(注) 当社は2021年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 当社は2021年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2021年12月期（予想）の期末配当金につきましては、株式分割を考慮した額を記載しております。

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,664	44.5	2,211	46.4	2,222	47.5	1,400	71.7	33.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 当社は2021年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2021年12月期の連結業績予想における1株当たりの当期純利益につきましては、株式分割を考慮した額を記載しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	45,952,000株	2020年12月期	44,192,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	2,665,568株	2020年12月期	2,665,168株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	41,597,385株	2020年12月期3Q	41,526,976株

（注）1. 「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
 2. 当社は2021年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による個人消費、企業活動の収縮、雇用環境の悪化等の影響が長期化する中、政府や地方自治体による経済対策等により回復の兆しも見られたものの、未だ新型コロナウイルス感染症の影響により先行きが不透明な状況が続いております。

新型コロナウイルス感染症に伴い、アジア新興国を始めとする諸外国の経済動向、金融資本市場の変動等、世界経済に与える影響は依然不透明であり、不確実性は高く、国内外の先行き景気には留意する必要があります。

当社グループの主要顧客が属する製薬業界においては、大型薬剤の特許切れや薬価制度の変更、ジェネリック医薬品の使用促進などに直面し、製薬企業の営業環境は、依然として厳しい状況が続いております。そのため、製薬企業は、新薬の研究開発や営業・適正普及活動において、さらなる生産性向上を求めています。また上市される新薬の中心が、スペシャルティ医薬品になるなかで、製薬企業はスペシャルティ医薬品に合った新たな適正普及支援を必要としております。

なお、当社グループでは、長期化する新型コロナウイルス感染症対策として、引き続きリモートワークの実施、顧客との商談、セミナー等についてもオンラインで実施いたしました。また、製薬企業はMRの医療機関への訪問自粛が続いている背景から、医薬営業支援サービスの各既存サービスのニーズが高まり、受注が増加する要因となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間においては、売上高5,635百万円（前年同四半期比76.9%増）、売上総利益3,933百万円（前年同四半期比76.5%増）、営業利益2,013百万円（前年同四半期比94.3%増）、経常利益2,031百万円（前年同四半期比96.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,388百万円（前年同四半期比145.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

①医薬DX事業

当事業においては、既存サービスの販売体制強化などの取り組みを進めるなか、医薬DX事業の売上高は4,879百万円（前年同四半期比76.1%増）、営業利益は2,723百万円（前年同四半期比81.6%増）となりました。

②メディカルプラットフォーム事業

当事業においては、医師向け教育コンテンツ「ケアネットDVD」及び「その他」の売上高は19百万円（前年同四半期比30.6%減）、医療教育動画サービス「CareNetTV」の売上高は253百万円（前年同四半期比18.3%増）となりました。

この結果、メディカルプラットフォーム事業の売上高は272百万円（前年同四半期比12.6%増）、営業利益は44百万円（前年同四半期比5.3%減）となりました。

③連結グロス事業

当事業においては、新規事業の開発及び積極投資を進めるなか、主に第1四半期連結会計期間において株式会社アドメディカを連結の範囲に含めた影響に伴い、連結グロス事業の売上高は563百万円（前年同四半期比215.4%増）、営業利益は41百万円（前年同四半期は営業損失17百万円）となりました。

また、医師・医療従事者向け医療専門サイト「ケアネット・ドットコム (CareNet.com)」においては、医師会員獲得及び維持を目的に、前期に引き続き積極的に投資を行っております。これにより、当第3四半期連結会計期間末の医師会員数は19万1千人（前年同四半期比11.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,087百万円増加の8,407百万円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2,890百万円増加の7,216百万円となりました。これは主に、現金及び預金3,288百万円の増加、受取手形及び売掛金361百万円の減少によるものであります。

また、固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ197百万円増加の1,190百万円となりました。これは主に、投資その他の資産95百万円、有形固定資産79百万円、のれん30百万円の増加によるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ525百万円減少の1,708百万円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ525百万円減少の1,683百万円となりました。これは主に、役員賞与引当金220百万円、未払法人税等181百万円の減少によるものであります。

また、固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ0百万円増加の24百万円となりました。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ3,613百万円増加の6,698百万円となりました。これは主に、資本剰余金1,476百万円、利益剰余金1,305百万円、資本金1,189百万円の増加、自己株式288百万円の増加に伴う株主資本の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想においては、概ね順調に推移しており、2021年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,406,402	5,694,447
受取手形及び売掛金	1,758,667	1,397,376
たな卸資産	30,217	35,591
前払費用	45,179	45,253
その他	85,317	43,658
流動資産合計	4,325,784	7,216,327
固定資産		
有形固定資産	41,550	120,997
無形固定資産		
のれん	80,747	111,053
その他	100,400	92,551
無形固定資産合計	181,147	203,605
投資その他の資産	770,929	866,353
固定資産合計	993,627	1,190,956
資産合計	5,319,411	8,407,283
負債の部		
流動負債		
買掛金	71,406	65,458
未払法人税等	608,791	426,963
前受金	11,223	6,914
役員賞与引当金	220,000	—
ポイント引当金	525,665	645,168
資産除去債務	—	14,796
その他	772,344	524,582
流動負債合計	2,209,431	1,683,884
固定負債		
長期借入金	10,000	10,000
資産除去債務	14,622	—
役員株式給付引当金	—	14,899
固定負債合計	24,622	24,899
負債合計	2,234,053	1,708,783
純資産の部		
株主資本		
資本金	627,045	1,816,382
資本剰余金	551,260	2,027,959
利益剰余金	2,210,214	3,515,305
自己株式	△451,038	△739,482
株主資本合計	2,937,483	6,620,164
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138,388	68,116
為替換算調整勘定	△2,049	△4,845
その他の包括利益累計額合計	136,339	63,270
新株予約権	—	10,001
非支配株主持分	11,535	5,063
純資産合計	3,085,357	6,698,500
負債純資産合計	5,319,411	8,407,283

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	3,185,786	5,635,803
売上原価	957,036	1,702,298
売上総利益	2,228,749	3,933,504
販売費及び一般管理費	1,192,342	1,919,900
営業利益	1,036,406	2,013,603
営業外収益		
受取利息	421	110
受取配当金	4,997	7,920
受取手数料	1,631	—
保険配当金	1,650	1,939
為替差益	—	9,871
貸倒引当金戻入額	—	290
雑収入	599	5,101
営業外収益合計	9,300	25,233
営業外費用		
支払利息	3,681	1,664
為替差損	4,534	—
貸倒引当金繰入額	2,910	—
新株予約権発行費	—	3,437
雑損失	163	2,539
営業外費用合計	11,290	7,641
経常利益	1,034,416	2,031,196
特別損失		
投資有価証券評価損	120,600	—
特別損失合計	120,600	—
税金等調整前四半期純利益	913,816	2,031,196
法人税、住民税及び事業税	376,334	721,849
法人税等調整額	△31,383	△76,570
法人税等合計	344,950	645,278
四半期純利益	568,866	1,385,917
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,019	△2,226
親会社株主に帰属する四半期純利益	565,846	1,388,143

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	568,866	1,385,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	242,636	△70,272
為替換算調整勘定	1,050	△2,796
その他の包括利益合計	243,687	△73,068
四半期包括利益	812,553	1,312,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	809,533	1,315,075
非支配株主に係る四半期包括利益	3,019	△2,226

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の行使に伴い、資本金が1,189,336千円、資本準備金が1,189,336千円増加しております。この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が1,816,382千円、資本準備金が1,225,060千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬DX 事業	メディカル プラット フォーム 事業	連結 グロース事 業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	2,769,223	242,334	174,228	3,185,786	—	3,185,786
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,280	—	4,376	5,656	△5,656	—
計	2,770,503	242,334	178,605	3,191,443	△5,656	3,185,786
セグメント利益又 は損失 (△)	1,499,666	47,389	△17,411	1,529,644	△493,237	1,036,406

(注) 1. セグメント利益の調整額△493,237千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「医薬DX事業」セグメントにおいて、株式会社フェーズワンから「がん@魅せ技」事業の譲受を実施いたしました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては85,497千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬DX 事業	メディカル プラット フォーム 事業	連結 グロース 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	4,869,752	272,897	493,153	5,635,803	—	5,635,803
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	9,807	—	70,165	79,972	△79,972	—
計	4,879,559	272,897	563,318	5,715,775	△79,972	5,635,803
セグメント利益	2,723,163	44,886	41,195	2,809,245	△795,641	2,013,603

(注) 1. セグメント利益の調整額△795,641千円は、セグメント間取引消去15,543千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 (報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費) △811,184千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「連結グロース事業」セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間より株式会社アドメディカの株式を取得し、同社を連結子会社といたしました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては44,556千円であります。

(3) 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、当社が運営する医療情報サイトCareNet.com等のDrプラットフォームを核に、今後、成長が見込まれる連結子会社の経営成績等を明確にする事を目的とした会社組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「医薬営業支援サービス」及び「医療コンテンツサービス」の2区分から、「医薬DX事業」、「メディカルプラットフォーム事業」及び「連結グロース事業」の3区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2021年8月12日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を決議し、2021年10月1日付で株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を実施いたしました。

1. 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2021年9月30日(木)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき4株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	11,488,000株
株式分割により増加する株式数	34,464,000株
株式分割後の発行済株式総数	45,952,000株
株式分割後の発行可能株式総数	160,000,000株

(3) 分割の日程

基準日公告日	2021年9月13日(月)
基準日	2021年9月30日(木)
効力発生日	2021年10月1日(金)

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、当該箇所に記載しております。

3. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2021年10月1日(金)をもって、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更いたします。

(2) 定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。

(下線は変更箇所を示しております。)

現行定款	変更後定款
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>40,000,000株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>160,000,000株</u> とする。
	<u>附則</u> <u>第6条の変更に伴う効力発生日は、2021年10月1日とする。なお、本附則は、同効力発生日をもって削除する。</u>

(3) 定款変更の日程

効力発生日	2021年10月1日(金)
-------	---------------

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2021年10月20日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を行うことについて決議いたしました。

自己株式処分に関する取締役会の決議内容

1. 払込期日
2021年11月15日
2. 処分する株式の種類及び数
普通株式 68,000株
3. 処分価額
1株につき1,436円
4. 処分総額
97,648,000円
5. 募集又は割当て方法
特定譲渡制限株式を割当てる方法
6. 出資の履行方法
金銭報酬債権の現物出資による。
7. 株式の割当ての対象者及びその人数並びに割り当てる株式の数
当社代表取締役 1名 68,000株

(新株予約権の行使による増資)

当第3四半期連結会計期間終了後、2021年11月11日までに、新株予約権の行使により払込及び新株式の発行が行われております。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 行使新株予約権の数 | : 2,300個 |
| 2. 発行した株式数 | : 920,000株 |
| 3. 行使価額の総額 | : 1,174,400千円 |
| 4. 資本金増加額 | : 589,253千円 |
| 5. 資本準備金増加額 | : 589,253千円 |

(注) 上記の結果、2021年11月11日現在の普通株式の発行済株式総数は46,872,000株、資本金は2,405,636千円、資本準備金は1,814,314千円となっております。

(株式給付信託 (J-ESOP) の導入及びそれに伴う第三者割当による自己株式の処分)

当社は、2021年11月11日開催の取締役会において、当社の株価や業績と当社の従業員並びに当社グループ会社の役員及び従業員 (海外居住者及び社外取締役を除く) (以下「従業員等」といいます。) の処遇の連動性をより高め、経済的な効果を株主の皆様と共有することにより、株価及び業績向上への従業員等の意欲や士気を高めるため、従業員等に対して自社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託 (J-ESOP)」 (以下「本制度」といい、本制度に関してみずほ信託銀行株式会社と締結する信託契約に基づいて設定される信託を「本信託」といいます。) を導入することにつき決議いたしました。

また、本制度の導入に伴い、第三者割当による自己株式の処分 (以下、「本自己株式処分」といいます。) を行うことについて決議いたしました。

1. 導入の背景

当社は、従業員のインセンティブプランの一環として従業員向け報酬制度のESOP (Employee Stock Ownership Plan) について、従業員等の帰属意識の醸成や、株価上昇に対する動機づけ等の観点から検討してまいりましたが、今般、従業員等に当社の株式を給付しその価値を処遇に反映する報酬制度である本制度を導入することといたしました。

2. 本制度の概要

本制度は、予め当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした従業員等に対し当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭 (以下「当社株式等」といいます。) を給付する仕組みです。

当社は、従業員等に対し当社の業績等に応じてポイントを付与し、一定の条件により受給権を取得したときに当該付与ポイントに相当する当社株式等を給付します。従業員等に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理するものとします。

本制度の導入により、当社の株価及び業績向上への関心が高まり、これまで以上に意欲的に業務に取り組むことに寄与することが期待されます。

3. 本信託の概要

- | | |
|---------------|---|
| (1) 名称 | : 株式給付信託 (J-ESOP) |
| (2) 委託者 | : 当社 |
| (3) 受託者 | : みずほ信託銀行株式会社
(再信託受託者: 株式会社日本カストディ銀行) |
| (4) 受益者 | : 従業員等のうち株式給付規程に定める受益者要件を満たす者 |
| (5) 信託管理人 | : 当社の従業員から選定 |
| (6) 信託の種類 | : 金銭信託以外の金銭の信託 (他益信託) |
| (7) 信託の目的 | : 株式給付規程に基づき信託である当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭を受益者に給付すること |
| (8) 本信託契約の締結日 | : 2021年11月29日 (予定) |
| (9) 金銭を信託する日 | : 2021年11月29日 (予定) |
| (10) 信託の期間 | : 2021年11月29日 (予定) から信託が終了するまで
(特定の終了期日は定めず、本制度が継続する限り信託は継続します。) |

4. 第三者割当による自己株式の処分

- | | |
|------------------|---|
| (1) 処分期日 | : 2021年11月29日 (月) |
| (2) 処分する株式の種類及び数 | : 当社普通株式 84,000株 |
| (3) 処分価額 | : 1株につき金1,102円 |
| (4) 処分総額 | : 92,568,000円 |
| (5) 処分予定先 | : 株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) |
| (6) その他 | : 本自己株式の処分については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。 |